衛生微生物技術協議会第38回研究会 レファレンスセンター等関連会議報告 アルボウイルス

2017年6月28日(水)

林 昌宏

日本脳炎ウイルス

1991-2016年における国内のヒト日本脳炎症例

年	合計	14歳以下	7歳以下	年	合計	14歳以下	7歳以
1991	14	1	0	2005	7	0	0
1992	4	0	0	2006	8	1	1
1993	8	0	0	2007	9	0	0
1994	4	0	0	2008	3	0	0
995	2	1	1	2009	3	2	2
1996	4	0	0	2010	4	1	1
1997	4	0	0	2011	9	2	1
1998	2	0	0	2012	2	0	0
999	5	0	0	2013	9	0	0
2000	7	0	0	2014	2	1	1
2001	5	1	0	2015	2	1	1
2002	8	0	0	2016	11	0	0
2003	2	1	0	_			

2004

お願い

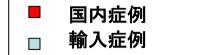
▶ JEV疑い検体をウイルス第一部に送付頂ければJEV IgM ELISAと中和試験を実施いたします。

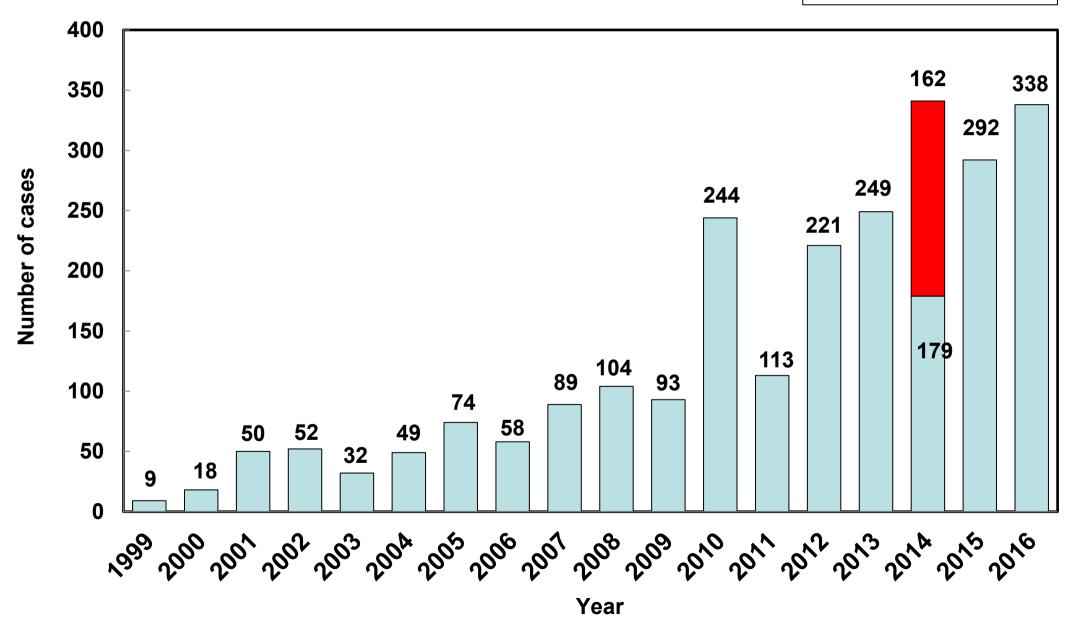


▶ 日本脳炎の報告があった際には、検体の送付をお願い します。

デングウイルス・ジカウイルス・ チクングニアウイルス

国内の1999-2016年におけるデング熱症例の推移





日本におけるジカウイルス感染症の輸入例

報告年	症例数		
2014	3		
2015	0		

赤字:ウイルス分離成功

No.	報告月	届出都道府県	性別	年齢	渡航地(感染推定地)
1	2月	神奈川	男	18	ブラジル
2	3月	愛知	女	36	ブラジル
3	3月	神奈川	女	24	ブラジル
4	3月	愛知	女	48	カリブ諸国
5	4月	千葉	男	17	太平洋諸国
6	5月	神奈川	女	23	カリブ諸国
7	6月	大阪	男	33	カリブ諸国
8	9月	東京	女	49	ベトナム
9	9月	東京	男	39	カリブ諸国
10	11月	東京	男	40	ベトナム
11	11月	群馬	男	37	カリブ諸国
12	12月	神奈川	男	30	カリブ諸国

2016

南北アメリカ諸国におけるジカウイルス感染症累計症例数(2015-2017年)

先天性ジカ症例	死亡例	輸入症例	ıj	国内症例	国と地域 ——	
元大性ンガ症例	3℃ 119 11	期人犯抄	確定症例	疑い症例	国乙地坝 —	
1	0	473	0	0	カナダ	北米
48	0	4,747	222	0	米国	
0	0	6	0	0	バーミューダ	
1	0	15	7,873	0	メキシコ	中米
52	0	77	5,994	57,704	中米諸国	
127	9	234	45,434	109,738	カリブ諸国	カリブ
2,366	11	0	130,840	215,635	ブラジル	南米
14	0	4	192	837	ボリビア	
113	0	0	9,799	97,301	コロンビア	
0	0	15	929	2,785	エクアドル	
0	0	21	450	2,564	ペルー	
0	0	0	2,413	59,685	ベネズエラ	
2	0	29	26	2,251	アルゼンチン	
0	0	33	0	0	チリ	
2	0	0	14	611	パラグアイ	
0	0	1	0	0	ウルグアイ	
2726	20	5,655	204,186	549,111	合計	

ブラジルにおけるジカウイルス感染症症例数(2016年11月-2017年2月)

国と地域	国内	定 例	輸入症例	死亡例	先天性症例
出て地場	疑い症例	確定症例	ギ削 ノくがに げり	ניפן 🗀 ט	几人[王征 [7]
ブラジル	15,170	21,244	0	5	223
コロンビア	880	973	0	0	55
米国	0	82	632	0	17

まとめ

- ▶ 各アルボウイルスフラビウイルスレファレンスセンター間の協力関係の維持・強化の必要性を確認した
- > 日本脳炎疑い例検体の感染研への送付のお願いをした
- ▶ 日本脳炎ウイルスV型、黄熱ウイルス中央・東アフリカ型を検出する ためのプライマープローブセットを紹介した
- ▶ 現行のデングウイルス・ジカウイルス・チクングニアウイルスの検査 法を紹介した